

企画展

明治の地籍図を読みとく

—むかしの道といまの道—

100年以上前、あなたの家の近所は、どんな様子だったのでしょうか？現在と明治時代の道路や土地利用を比べ、町の移り変わりを考えます。

とき 2月15日田～3月15日田

ところ 特別展示室

入場料 無料

★蒲郡歴史マップ100を無料配布！



八剣神社・町港
(三谷町)



蒲郡高校の場所にあつた下ノ郷城跡
(上本町)

愛知県公文書館所蔵「明治17年作成地籍図」より

招きネコ版画を刷ろう

猫の日にちなんで良い出会いを招く開運の版画を刷ります。

とき 2月22日田

午後2時～4時

ところ 1階ロビー

参加費 無料 ※申し込み不要



ミニ展示 ひなまつり

七段飾り・御殿飾りなど、昔のおひなさまを展示します。おひな様風の着付け体験もあります。

とき 2月1日田～3月8日田

ところ 1階ロビー

★県内博物館などを巡るひなまつりスタンプラリーに参加しています。



竹島水族館 Aquarium

☎ 68-2059

館長の
ひなまつり



小林龍二

三重県の水族館から「タツノオトシゴが余っているけれどほしいか」と連絡をもらったので「人気だからほしい、ほしい、今ほしい、すぐほしい」と返事をした。数日後に発泡箱に入って宅急便で届いた。「ポットベリースーホース」というオーストラリアに住むタツノオトシゴの仲間です。



「いろいろで水の温度は何度で飼ってましたか」と連絡して聞くと「18度」という。この温度は微妙な温度。水を冷やす冷却機を倉庫から引っ張り出してきて水槽へ接続。電源を入れてもウンともスンとも言わない。壊れている。ピンチである。もう一度倉庫へ行き冷却機を見つけたら電源を入れてみると今度は大丈夫。飼育設備はクリアできた。

もう1つの問題はエサ。彼らは生きていくものしか食べないと三重県の水族館から聞いた。しまった、ほしいと言わなければよかった。普通の魚は冷凍されたエビや魚の切り身などを解凍してあげれば喜んで食べる。試しに小さなエビを解凍してあげて見たら完全に無視。腹が立つほどに無視。エサではないとでも言いたげな顔だ。竹島水族館には昔クジラを飼っていた古いイケスがあり、ここに小さなエビがいるので仕方なく毎日このエビを採集してあげています。これだと喜んで食べる。解凍したエビを混ぜてあげると、解凍したものだけ残す。オノシ。なんて悪い態度なのだ。